

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事件名：変台補修等工事
- 2 入札日：平成30年6月27日
- 3 調査対象業者名：石川電気工事株式会社
- 4 調査概要

調 査 事 項	調 査 結 果
当該価格での入札理由	平成24年度及び28年度も浜松基地において変台補修工事を行っており、業務内容を熟知していると考えられる。また、購入資材は長年取引のある卸業者から仕入れることができ、又、労務者や使用機械も自社で賄うため、コストを抑えることができる。
入札価格の適切性	当該業者は、下請け業者等に依存することなく、使用機材や労務者も自社で賄うためコストを抑えている。 また、過去にも同じ工事を行っており、初期投資金額を抑えることが可能であり、問題ないと思料する。
手持ち工事の状況と技術者の適正配置	工期を同時期とする工事が2件あるが、浜松科学館改修工事については、平成30年12月までにはほとんどの工程が終了し、信号機移設工事は大半の工程を7月～8月中に終えることから、技術者の配置は適正に行われ問題ないと思料する。
労務者の供給見通し	労務者も自社ですべて賄う。また、同種手持ち工事においても工期が限られ、12月ごろまでにはほとんどの工程を終了するため、問題ないと思料する。
過去に施工した公共工事の施工状況	過去に施工した公共工事については、問題なく履行が完了し、工事成績評定点（60点未満は不良）も80点前後であるため、問題ないと思料する。
経営状況及び信用状況	別添「事業報告」内の貸借対照表の分析の結果及び過去の官公庁との契約実績から、問題ないと思料する。

- 5 当該工事についての適正履行の有無：有
- 6 落札の決定：平成30年7月4日 石川電気工事株式会社 落札決定